

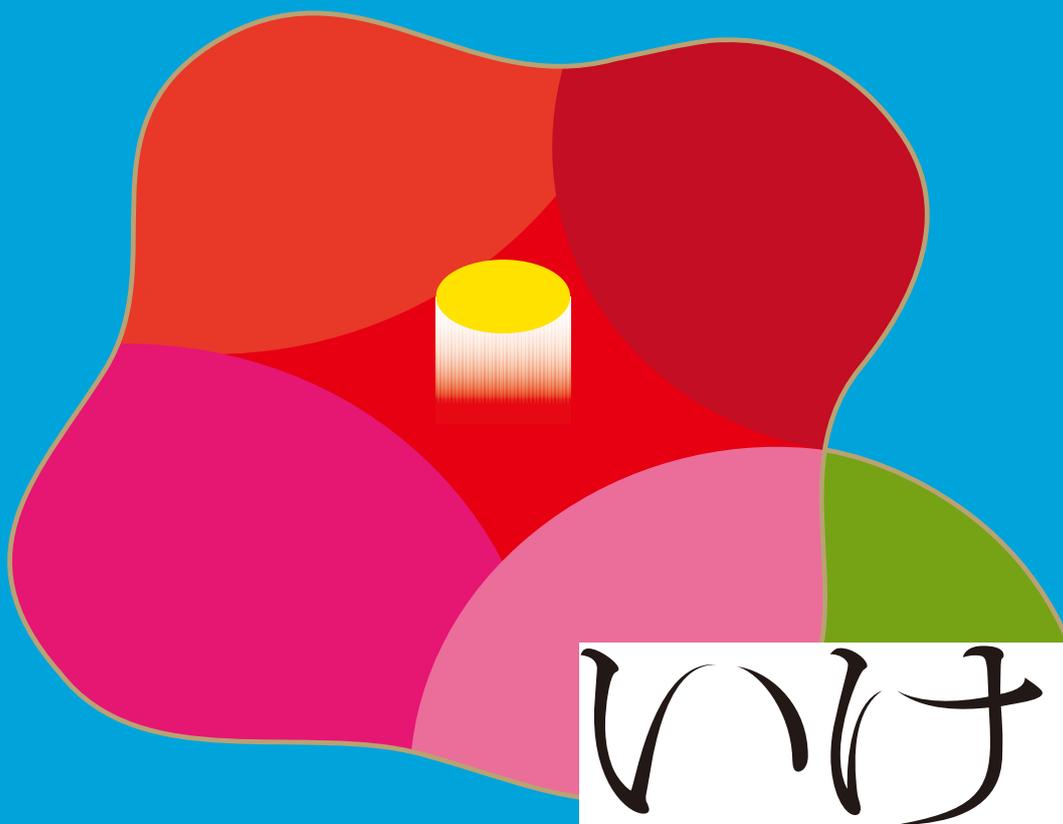
# 盆栽

## BONSAI

伝統の造形美  
伎倆の競演



徳島が生んだ  
異才の盆栽師・平尾成志と  
自在に音を紡ぐ  
箏奏者・松村エリナとの競演再び。  
そして、美しく華やかないけばな。  
革新的な盆栽が生まれ  
美と伝統のいけばなが舞う  
それぞれの伎倆が作り上げる  
華麗な空間



## IKEBANA

# いけばな

令和6年1月20日(土) OPEN 13:00 CLOSE 19:00  
オープニングイベント | 盆栽パフォーマンス 13:00~13:40

21日(日) OPEN 10:00 CLOSE 16:00

あわぎんホール3F大展示室  
徳島県郷土文化会館

入場料 | オープニングイベント観覧券 13:00~13:40 前売 1,000円 | 当日 1,200円 | 入場券 20日(土) 13:40~19:00 | 21日(日) 前売 500円 | 当日 700円

主催 | 公益財団法人徳島県文化振興財団、公益社団法人全国公立文化施設協会 共催 | 一般社団法人徳島新聞社  
助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁  
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

阿波銀行  
阿波銀行は徳島県の文化振興を応援しています。

『公文協アートキャラバン事業 劇場へ行く3』参加事業



平尾成志

徳島県三好市池田町出身。京都産業大学在学中に訪れた東福寺の重森三玲作・方丈庭園に感銘を受け、日本文化の継承を志し、さいたま市盆栽町にある加藤蔓青園の門を叩き弟子入りする。師事していた、故加藤三郎の言葉「盆栽を国内外問わずいろんな人に伝えられる人間になってくれ」という言葉を胸に、修業に励み海外へと活動の幅を広げる。様々な国で盆栽のデモンストレーション・ワークショップ、さらにパフォーマンスを行い、平成25年度文化庁文化交流使を拝命し、4か月で世界11か国を周り盆栽の美意識とその楽しみ方伝えるとともに、文化交流を行った。また、2017年には自身の盆栽園「成勝園」を開園し、2023年2月にリニューアル。新しい生活空間に適した盆栽の提示と、若い世代に向けた講演などの教育活動にも力を入れる。今後も、盆栽の可能性を更に見出し、海外でのギャラリー展示や異文化とのコラボレーションにより力を入れて活動する予定である。



松村エリナ

箏を沢井忠夫・一恵氏に師事。三絃・和胡弓を中井猛氏に師事。国際交流基金の派遣などにより、多数の海外公演も行っており、韓国大統領就任式記念演奏会、日・中・韓首脳会談晩餐会での公演やブータン国王基調講演での演奏も行う。2017年より、中国オペラ「鑑真渡東」に出演。総勢200人の出演者スタッフの中、唯一日本人キャストとして重要な役割を好演し評価を得る。2015・2019年、韓国にて「松の協奏曲」ソリストとして韓国国学オーケストラと共演。国内においては、リサイタル・ライブを開催する他、CM・舞台音楽の録音、テレビ・ラジオ出演もこなす。あらゆるジャンルの芸術とのコラボレーションも展開中。現在、沢井箏曲院教授。沢井箏曲院関東支部長。沢井忠夫合奏団団員。日・韓・中の民族楽器によるオーケストラアジア団員。邦楽創造集団オーラJ団員。松村エリナと紫組主宰。



## オープニングイベント 1月20日(土) 13:00~13:40 〈盆栽×音楽〉盆栽パフォーマンス

伝統楽器の音に乗せ、盆栽作品が作り上げられる迫力のステージ！  
互いの技がぶつかり、あわせる — 競演 —

出演 | 盆栽師・平尾成志(徳島県三好市出身) 箏奏者・松村エリナ ほか

昭和25年2月に会員122名で発足。生け花で心に安らぎを与え、華道の進展と地方文化の向上を図る。毎年、春には代表いけばな展、秋には県民文化祭分野別フェスティバルで県華道展を開催し、季節の草花を多彩に生ける。昭和47年から四国放送テレビ「おはようつくしま」のコーナー「けさのいけばな」を放送開始から終了まで続けた。平成11年に創立50周年を迎え、会員4800名、24流派の連盟に発展。平成15年から徳島県立文学書道館で奉仕生け花を開始。平成24年には青年部を結成し、次代への技術継承にも力を入れている。令和元年の70周年には、県内各地での巡回華道展や講演会、記念誌発刊など多くの事業を行った。令和5年時点で15流派、会員1110名。

## 徳島県華道連盟



### ■プレイガイド

あわぎんホール窓口 | 電話 (9:00~17:00) | インターネット [あわぎんホール](#) [検索](#)

徳島新聞社事業部 (平日9:30~17:30) ※徳島新聞販売店でも取り次ぎます

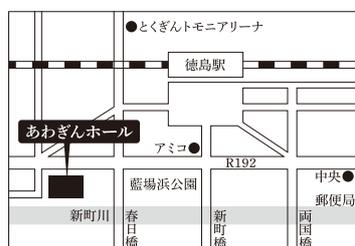
※電話もしくはインターネットで予約された方は、全国のセブンイレブンの店頭にて24時間お支払い・お受け取りいただけます。

※あわぎんホール窓口は会館南側新町川沿いの1階にあります。

※車いす席をご利用のお客様は、あわぎんホールにお問い合わせください。

■お問い合わせ あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)  
TEL.088-622-8121 E-mail:jigy@kyoubun.or.jp

### ■アクセス



### 近隣駐車場のご案内

あわぎんホールには専用の駐車場がありません。お車でお越しの方は、あわぎんホール東側の「県営藍場町地下駐車場」をはじめ、周辺の有料駐車場のご利用をお願いします。各駐車場は台数が限られておりますので、公共交通機関のご利用をおすすめします。

- 徳島駅より徒歩8分 ■徳島ICより車で20分
- 徳島空港より空港連絡バスで30分、徳島駅より8分